

組合だより

もり 森林

●発行/令和4年11月1日70号 ●発行責任者/佐伯広域森林組合 〒879-3302 佐伯市宇目大字南田原283-2 TEL 0972-54-3326

2022
Vol. 70



コンテナ苗

目次

第33回 通常総代会開催	P.02
第33回 通常総代会あいさつ	P.03
令和3年度 事業報告	P.04
令和3年度損益計算書、令和3年度剰余金処分案 出資配当金についてお知らせ	P.05
令和4年度 事業計画	P.06
間伐事業補助申請申込書	P.07
造林予定、苗木申込書	P.08
林業木材の豆知識	P.09
『総代』改選に向けて	P.10
『役員』改選に向けて、組合員の皆様へ	P.11
森林ボランティア 開催決定、新人職員紹介	P.12
木材市況	P.13
市日表、拠点一覧	P.14

第33回 通常総代会開催

令和4年9月22日、弥生地区公民館において第33回通常総代会が開催されました。

今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して、来賓の出席や表彰行事を控えるなど規模の縮小を行う中、総代総数200名のうち（本人出席54名・書面議決書123名）合計177名の出席となりました。佐伯地区の高瀬泉氏が議長に選任され、提出された議案はすべて原案どおり承認可決されました。

◆ 第33回通常総代会提出議案

- 【第1号議案】令和3年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案について
- 【第2号議案】令和4年度事業計画の設定について
- 【第3号議案】令和4年度一組合員に対する貸付最高限度額について
- 【第4号議案】借入金最高限度決定について
- 【第5号議案】余裕金預け入れ先決定について
- 【第6号議案】令和4年度役員報酬決定について
- 【第7号議案】（特別議決事項）森林組合定款の一部変更について
- 【第8号議案】（特別議決事項）森林組合役員選任規程の一部変更について

付帯決議



令和3年度素材共販事業に多大な協力をいただいた方へ感謝状贈呈



○素材出荷の部

- (株)孝賢索道
代表取締役 佐保 六三四 様
- (株)戸高興産
代表取締役 戸高 明仁 様
- (株)治久丸
代表取締役 治久丸 高造 様

○素材買方の部

- 瀬崎林業(株)
代表取締役社長 遠野 嘉之 様
- 中国木材(株)
代表取締役社長 堀川 智子 様
- 大成木材(株)
代表取締役 横山 武史 様

第33回 通常総代会あいつつ



代表理事組合長
戸高 壽生

地球規模での多くの重要な課題を抱えた昨今であります。中でも最も当組合経営に対する影響が大きかったのは、新型コロナウイルス感染症です。拡大初期の第一波（2020年3月～6月）には、木材需要の急激な落ち込みによって経営の行き詰まりさえ感じられるほどの厳しい状況に陥りましたが、そのわずか3～4カ月後には、急転直下明るい兆しが見えてまいりました。ご承知の通り、米国におけるコロナ禍での在宅勤務によ

る旺盛な住宅新築需要に端を発したウッドショックです。世界的な木材不足により価格が高騰し、以来約2年後の今日まで近年にない活況を呈しており、当組合においては、特に加工部門で製品（KD材）価格の2倍以上の高騰を主因として業績を伸ばし、フルに享受できる体制を整えてきたからこそ令和3年度の決算においては、嘗てない業績を上げることができました。当然、ウッドショックが主な要因ですが、加えて当組合が10数年に亘って、独自の方針として“伐つて、使つて、植えて育てる”「佐伯型循環林業」を推進し、伐採する能力、大型工場での製材能力が十分に備わっていることも大きな

要因でもあります。なお、今期計上した剰余金については、出資割配当、事業割配当はもちろん、今後の佐伯の林業にとって最も大きな懸案事項となっており、大径材の付加価値化を図るために計画中の加工施設の整備に向けて、その多くを設備拡張積立金と致したいと考えております。

好調を博した令和3年度でありましたが、今後の展望についての所感を述べたいと思います。当組合では、地域（佐伯）の林業発展を期して多くの事業を推進しており、大きく分けると“森林・林業と木材産業”の2つになります。まず森林・林業については、昨春秋、英国グラスゴーで開催された“コップ26”（気候変動枠組条約会議）を受けて「カーボンニュートラル」が示されました。二酸化炭素の排出削減を目指し、削減できない分を森林が吸収することで2050年までに実質ゼロ

にしよという方針のもと森林の吸収についての方向性が示され、来年度以降の森林整備関連予算の伸びが期待できます。また、二酸化炭素の吸収源としての森林の持つ機能が、排出を抑えきれない企業との間で取引が可能な（森林クレジット）制度が定められ、新たな収入源として森林整備等を通じて組合員の皆様に還元可能となります。当組合においても、農林中央金庫と連携し早期実現を目指しています。当然これには、再造林・下刈り・間伐等の森林整備が計画的に実施されること必須となり適切な森林管理が求められますが、これまで推進してきた「佐伯型循環林業」での“植えて育てる”の実績が生きてまいります。

一方、前年好調だった木材産業については、円安による建築資材の高騰や合板の不足などによる国内での住宅着工の低迷をはじめ、ウッドショックを巻き起こした米国はじ



令和3年度 事業報告

◆ 総括事項

当年度製材部門ではコロナ禍により新設住宅着工数が(前年比6・6%)増の86万戸となったなか、世界的な木材不足により外材価格が高騰し国産材に需要がシフトして販売量は49,561m³(前年比99%)のところ販売金額34億18百万円(前年比156%)と大幅な増収・増益となりました。共販部門も年間平均価格が2割を超えて上昇し13,795円/mとなり取扱数量22,212m³(前年比113%)、取扱金額30億65百万円(前年比139%)の好結果となりました。バイオマスチップ事業も大分市での発電所(大分バイオマスエナジー)の新規稼働により数量57,699t(前年比124%)、販売金額5億97百万円(前年比

水訓練を行いました。深刻化する人材不足のため、就職イベントやSNSを活用して採用活動に務めました。

◆ 販売部門

ウッドショックが国産材に好影響をもたらした令和3年7月にはA材平均単価は19,484円まで高騰しました。その後は15,000円前後で推移し近年にない販売価格となり取扱量も大幅に増加しました。

155%)と大幅に伸長しました。森林整備部門は前年度にコロナ禍により、一時的に伐採量が減少した影響を受けたなか、機関造林事業の予算拡充を好機にとらえ、また当年度も組合独自で森林造成対策費として6,187千円の負担を行い再造林面積313ha(前年比106%)と前年実績を上回りました。

◆ 指導部門

令和4年1月22日に日向灘を震源とする震度5強の地震を教訓として、今後発生する災害を想定したBCP(事業継承計画)対策で防災用の備蓄品を各拠点に設置しました。

令和3年11月9日に宇目共販所および令和4年2月21日に佐伯共販所で火災訓練を実施し、消火栓の場所や取扱いの確認、放

◆ 加工部門

世界的な木材の不足から『ウッドショック』が起き国産材の需要が急騰し製材品の実績に好影響をもたらしました。年度当初からの製材品価格や原木

価格が嘗てない価格で推移し過去最高の実績となりました。

地域材パネル部門においては急激な木材価格の上昇および住宅資材の値上がり、さらにコロナ禍により営業活動を自粛せざるを得ない状況となり15棟の実績になりました。

バイオマスチップ事業は大分市内での新規得意先へ納品を開始し、大幅に実績を伸ばしました。

宇目工場 原木消費量113,325m³(前年比100%) 製材品販売量49,561m³(前年比99%) 製材品販売金額3,418,307千円(前年比156%)

バイオマスチップ 販売量57,699t(前年比124%)

◆ 森林整備部門

機関造林部門では新植25・73ha、保育事業492・98haを行い(前年比190%)の実績となりました。

民有林部門では大分県企業局、大分県森林再生

機構、(株)マホームの助成金を活用し植栽276・03haを行い、その他自力施業11・63haと合わせ再造林面積313・93ha(前年比106%)の実績となりました。

植栽に使用する苗木については、南部地域苗木生産者協議会と協力しコンテナ苗の本数確保に努めました。また、保育事業においては植栽から10年以上経過した林分が増加したため除伐・保育間伐を135・84ha取組みました。

◆ 森林整備センター部門

直営の伐採搬出班4名にて林産事業を3,729m³行い、作業道開設事業を5,560m行いました。直営の造林班10名にて一般造林事業(植栽・下刈り等)を97・73ha行いました。

◆ 森林経営部門

山林を土地ごと取得し森林経営を行う事業であり、令和3年度では、下刈り8・67haを行いました。



令和3年度剰余金処分案

単位：円

科 目	内 訳	小 計	合 計
I 当期末処分剰余金		631,457,227	631,457,227
II 剰余金処分額			
1. 法定準備金	当期剰余金の1/5以上	130,000,000	
2. 任意積立金			
設備拡張積立金		400,000,000	
貸倒引当積立金		20,000,000	
3. 出資配当金	出資金額の7/100	49,991,762	
4. 事業割配当金	素材売上高の0.5/100	7,675,740	
	立木買取高の0.7/100	1,861,741	
III 次期繰越剰余金			21,927,984

出資配当金についてお知らせ

9月22日開催の総代会において、7%の出資配当が承認されました。

今年度より配当金を出資預り金として預らせていただき、その際に出資1口金額(1,000円)に達した場合は出資金に増資させていただきます。

お振込みを希望される方は、従来通り金融機関口座への振り込みを行います。

11月上旬より出資配当通知書の発送を行いますのでご確認くださいませようお願いいたします。

令和3年度損益計算書

(令和3年7月1日～令和4年6月30日)

単位：円

科 目	小 計	合 計
I. 事業総損益		
1. 事業総収益	6,577,546,157	
2. 事業総費用	5,482,022,367	
事業総利益		1,095,523,790
II. 事業管理費		
1. 人件費	234,851,698	
2. 旅費交通費	2,388,003	
3. 事務費	28,275,041	
4. 業務費	6,186,523	
5. 諸税負担金	8,975,920	
6. 施設費	14,030,247	
7. 雑費	6,150,889	
8. 支所管理費配分		
9. 本所管理費配分		
事業管理費計		300,858,321
事業利益		794,665,469
III. 経常損益		
1. 事業外収益	26,802,021	
2. 事業外費用	20,750,967	
事業外損益		6,051,054
経常利益		800,716,523
IV. 特別損益		
1. 特別利益	12,106,138	
2. 特別損失	2,152,972	
特別損益		9,953,166
税引前当期純利益		810,669,689
法人税及住民税額		190,140,000
当期剰余金		620,529,689
前期繰越剰余金		10,927,538
当期末処分剰余金		631,457,227



令和4年度 事業計画



化を図るため研修を実施する等法令順守に努めます。
⑤労働安全教育の強化を図り、安全に対する意識の向上に努めます。

◆販売部門(林産)

①宇目工場へ原木の安定供給に努めます。年間出材量66,663m³②年間を通じて原木の安定的な流通体制の確立に努めます。③安全作業を第一に、事故防止に努めます。

◆販売部門(共販)

①佐伯共販所の施設整備および選木機の導入に取り組みます。②直入部門を宇目工場の所管に移し、さらに原木の安定供給に努めます。●宇目共販所 原木取扱量 92,415m³取扱高 1,065,697千円●工場直入れ 原木取扱量 62,000m³取扱高 951,700千円●佐伯共販所 原木取扱量 51,898m³取扱高 603,345千円

◆加工部門(宇目工場)

①安定稼働を行い製材品の拡販に努めます。原木消費

量 110,065m³ 加工品販売量 46,206m³ 加工品売上高 3,000,260千円②地域材の大部分内での拡販に努め、地域材パネルを普及推進します。③大径材への対応を検討します。

◆加工部門(バイオマスチップ)

①バイオマス発電所に対応し、安定した木質バイオマスチップの生産を行います。年間生産量 57,427t

◆森林整備部門(利用)

①機関造林事業の確実な実施を推進します。保育面積 221ha、搬出間伐面積 12ha、下刈面積 120ha、作業道開設 7,500m、作業道補修 25路線②新規事業の面的整備事業(複層林誘導伐:18ha)に取り組みます。③作業道の開設補修等を推進します。

◆森林整備部門(森林整備)

①主伐、再造林の確実な実施を推進します。植栽面積 330ha、付帯施設整備事業 190,000m、下刈事業 1,500ha②自然災害

等に備え今年度も組合独自予算として森林造成対策費(800万円)を計上し、効率的に事業を進めます。③南部地域苗木生産者協議会と連携し、コンテナ苗の生産技術の向上と増産に取り組みます。④除伐・保育間伐事業に取り組みます。⑤森林経営計画の更新に取り組みます。⑥ドローンの活用、ITの推進による事業に効率化に取り組みます。

◆森林整備部門(購買)

①苗木・林業資材の調達に努めます。苗木取扱量 698,000本②養苗部門の生産量アップに取り組みます。コンテナ苗生産量 280,000本(協議会含む)

◆森林整備センター部門

①搬出技術等の継承や組合直営での伐採能力を維持するため、人材の確保・育成に努めます。また、機関造林事業に対応するため作業路の技術者の確保を図ります。②現状、伐採班員が減少しており、リスク対策もあり直営班の一定人員を確保するよう努めます。

①『佐伯型循環林業』の肝となる林産事業・共販事業・工場・再造林の連携を今後ともより密接に行ない、工場への原木供給体制を確立し、今後の製材品価格の動向を注視するとともに製造コストの節減に努めさらなる競争力の強化を図ります。②安定的に確実な再造林の実施について、造林補助金の活用のほか機関造林事業、また将来に備え「Jクレジツト」の活用にも取り組みます。③稼働から13年経過した宇目工場の設備・施設の管理保全に取り組みます。④佐伯共販所の事務所設備・選別機の更新等時代の変化に対応し将来に備えます。⑤バイオマスチップ事業について、破砕機の更新、車両関係の体制整備に取組みます。⑥管内森林資源の高齢化による大径材の処理対策を引き続き検討します。⑦高齢化により組合員数の減少および所在不明者も急

増し世代交代に対応するため、組合法改正を契機に組合員・総代・役員の方将来に向けた対策を検討します。⑧引き続き5S活動を推進し労働安全衛生に努め、規程の遵守および内部管理体制を強化します。⑨新型コロナウイルス感染症に対処するため、引き続き職員の感染防止の取組みを強化し、Withコロナに対処するとともにコロナ禍を乗り越え、またポストコロナ時代に対処する事業の円滑な推進と職員の健康管理に努めます。

◆指導部門

①年2回の広報誌発行と組合員への情報提供に努めます。②所在不明組合員の調査等、組合員名簿の整理に取り組みます。③木工教室、森林ボランティア活動を通して、災害や温暖化防止等の森林の公益的機能に関する普及啓発活動に努めます。④コンプライアンス態勢の強

間伐事業補助申請申込書

- 【事業対象条件】
- 樹種 … スギ、ヒノキ
 - 林令及施業 … ①11年生から35年生で切捨をする山
②11年生から60年生で搬出をする山
 - 面積 … 1反歩(0.10ha)以上
 - 間伐率 … 20%以上～40%未満(10本中2本以上～4本未満の割合)

事業箇所				樹種	林齢	面積	切捨・搬出別	森林保険の加入	実施方法 何れかに○
市町村	大字	字	地番						
							切捨 ・ 搬出	する ・ しない	組合 ・ 本人
							切捨 ・ 搬出	する ・ しない	組合 ・ 本人
							切捨 ・ 搬出	する ・ しない	組合 ・ 本人
							切捨 ・ 搬出	する ・ しない	組合 ・ 本人
							切捨 ・ 搬出	する ・ しない	組合 ・ 本人

令和 年 月 日

※必ず下記【注意事項】を確認し、記入してください※

住 所

氏 名

印

電話番号

携帯番号

【注意事項】

- 必ず選木をしてから伐倒をしてください。選木完了の写真がないと補助が受けられません。
- 作業前写真(選木した状況のわかるもの)、作業完了写真を各自で撮影し組合へ提出してください。
- 写真がない場合は補助金申請ができません。組合に撮影を依頼する場合は10日前までにご連絡ください。
- 補助金申請者名と材積出荷証明書類の名前を同一名にしてください。
- 過去5年間の間に補助金申請を実施した森林は補助対象外です。
- 普通林、保安林共に、事前に伐採届を提出し、許可を受けてから作業開始してください。
- 補助金交付後翌年度から起算して、5年以内に森林以外の用途への転用、あるいは補助対象木の全面伐採、除去等を行った場合、補助金の返還となります。十分注意してください。
- 森林経営計画を樹立していない方は補助申請できない場合があります。

提出先は最寄りの
森林組合事務所へ
また、ご不明な点が
あればご連絡ください。

宇日本所 5 4 - 3 3 2 6
佐伯支所 2 2 - 1 1 5 6
本匠支所 5 7 - 6 0 0 3
直川支所 5 8 - 2 0 0 4

造林予定・苗木申込書

- 【補助対象条件】
- 樹種 … スギ、ヒノキ、クヌギ、その他(国の定める広葉樹)
 - 面積及び条件 … 1反歩(0.10ha)以上、植栽本数1,000本/ha以上
 - 地目 … 地目が田の場合は、地目変更で山林にする必要があります。

【造林予定申込】

伐採者	事業箇所			面積	ネット設置	苗木入手別	実施方法 何れかに○	森林保険加入
	大字	字	地番					
					する・しない	購入・自家	組合・本人	する・しない
					する・しない	購入・自家	組合・本人	する・しない

【苗木申込】

樹種	規格	参考価格(税込)	注文数	備考
スギ	1年生	99	(25本単位)	
	2年生	102	(25本単位)	
	コンテナ苗	204	(10本単位)	
ヒノキ	2年生	107	(25本単位)	
クヌギ	1年生	93	(25本単位)	
イチヨウ	70cm～	193		
	2m～	6,652		
ヤマザクラ	70cm～	184		
	2m～	2,613		
ヤマモミジ	70cm～	184		
	2m～	3,484		
その他				その他の樹種をご希望の方は 空白欄にご記入ください。

※価格につきましては毎年変動がありますので参考となります。

令和 年 月 日

お申込み期限の目安は
12月末となっております。
1月以降はご注文をお受け
出来ない場合がございます
のでご了承下さい。

※必ず下記【造林申込の注意事項】を確認し、記入してください※

住所

氏名

印

電話番号

携帯番号

【造林申込の注意事項】

- 字、地番は良く調査の上、記入してください。
- 購入の証明が出来ない苗木は補助金が受けられません。
- 森林保険の加入は自己負担となりますのでご注意ください。
- 森林経営計画を樹立していない方は補助申請できない場合があります。
- 作業前と作業完了の写真が必要となりますので、各自で撮影し組合に提出してください。
- 写真がない場合は補助金申請ができません。
- ご自身での撮影が困難な方は作業開始の10日以上前にご連絡ください。
- 作業完了時は速やかにご連絡ください。

【苗木購入の注意事項】

- 気象条件等で入荷不能になる場合があります。
- 配達予定日 令和5年2月 予定

提出先は最寄りの
森林組合事務所へ
また、ご不明な点が
あればご連絡ください。

宇目本所 54-3326
佐伯支所 22-1156
本匠支所 57-6003
直川支所 58-2004

カエデとモミジの話



技術アドバイザー
津島俊治氏

【カエデとモミジは違うの?】

もうすぐ紅葉狩りの季節がやってきます。紅葉狩りと言えば、多くの人がカエデ(楓)やモミジ(紅葉・黄葉)を思い浮かべるのではないのでしょうか。

このカエデは、葉の形が蛙の手に似ているので「かえるで→かえで」と呼ばれるようになった言葉で、カエデ属の多くが該当し、イタヤカエデやウリハダカエデ、トウカエデなどがあります。

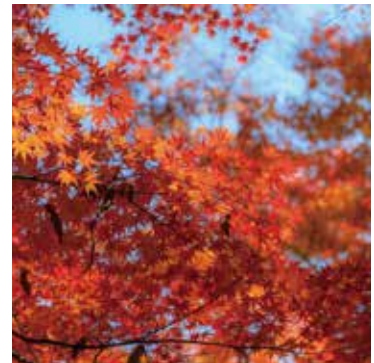
一方、山の木の葉が紅葉することを「もみづ」と言い、その代表的なものがカエデ属の樹種であるため、モミジと名付けられたものもあります。イロハモミジやオオモミジなど葉の切れ込みが深く、赤色が目立つ樹種がモミジと呼ばれています。このような「もみぢ」や「かえで」という言葉は日本最古の和歌集である万葉集に出ていますので、古く奈良時代から使われてきた言葉です。

【紅葉(黄葉)のメカニズム】

カエデの葉は、秋になると赤や黄色に色づきます。春夏に多量に作られた緑色の葉緑素が、カロチノイドという黄色の色素で黄葉になったり、アントシアニンという色素で赤くなったり変化します。

よく見かける光景ですが、1本の木の中で部分的に葉の色が異なっていることや、1枚の葉の中が緑色や黄色、赤色の混じったカラフルな色になることがあります。これは、葉の中の葉緑素とカロチノイド、アントシアニンの色素の合成が不均一になっているためです。

そして、赤や黄色に色づいた後の葉は、最後には茶褐色になります。この色はタンニンという物質が原因しています。



【メープルシロップ】

メープルシロップは、カエデの樹液を濃縮した甘味料で、ホットケーキにかけたり、お菓子の原料として用いられています。カナダの名産品として有名で、カナダ国旗はその主な樹種であるサトウカエデの葉をデザインしたものです。

カナダでは、品質の高いサトウカエデから採取されたメープルシロップの量が多く、主に2~4月の春先に樹液を採取し、その樹液を40分の1になるまで濃縮します。

日本でも埼玉県や山形県、北海道で、サトウカエデの糖分含有量が半分のイタヤカエデなどから採取し、生産されています。

インターネット検索で知りましたが、皆さんは佐伯市ふるさと納税返礼品の中にある宇目産メープルシロップをご存じでしょうか。これは、佐伯市地域おこし協力隊の皆さんがウリハダカエデから採取し、開発・生産したメープルシロップのようです。ご興味のある方は問い合わせしてみても如何でしょうか。

【木材としての利用】

カエデの材は緻密で硬く、材色が白いため、建築用ではフローリングに、器具等ではボーリングのレーンやピン、野球のバット、ピアノやバイオリンなどの楽器として利用されています。



『総代』改選に向けて

現在の総代任期は令和5年6月30日をもって満了となります。

令和5年5月に総代改選についての案内文書を送付させていただきますが、先に地区内での協議が必要な地区もあるかと思いますので事前にお知らせいたします。

※役員に立候補を予定される方は総代候補となる事をできる限り控えて下さい。

※総代になられる方は正組合員の資格が必要です。名義変更等が必要な場合はご連絡下さい。

次期総代任期 令和5年7月1日～令和8年6月30日 3年間

各地区の総代数（総数 200 名）					
佐伯地区		弥生地区		本匠地区	
大字	総代数	大字	総代数	大字	総代数
青山	8	床木	7	山部	2
堅田	6	大坂本	5	上津川	2
長谷	5	尺間	4	堂ノ間	5
長良	3	上小倉	2	因尾	3
木立	6	小田	1	井ノ上	3
池田	2	山梨子	2	小半	2
稲垣	1	井崎	2	小川	3
佐伯市内	3	平井	1	波寄	3
上岡	2	門田	3	宇津々	2
大入島	2	細田	2	三股	2
戸穴	2	江良	2	笠掛	2
海崎	1	提内	2	風戸	1
狩生	2				
海岸部	1				
宇目地区		直川地区		蒲江地区	
大字	総代数	大字	総代数	大字	総代数
重岡	7	横川	5	畑野浦	5
大平	3	仁田原	5	楠本浦	2
塩見園	4	赤木	4	竹野浦河内	4
河内	2	上直見	4	西野浦	3
千束	8	下直見	4	蒲江浦	6
小野市	8			猪申浦	1
南田原	5			野々河内浦	1
木浦鉦山	1			森崎浦	2
木浦内	5			丸市尾浦	2
				葛原浦	1
				波当津浦	1

『総代』については、地区の組合員の代表であると同時に、森林組合と組合員のパイプ役となっただき、年に1度の総代会で予算審議や規約の制定改正などについて議決していただく方々です。

※但し改選年は各地区での総代会も行われます。

第33回通常総代会の様子▶



『役員』改選に向けて

次期役員任期 令和5年9月通常総代会～令和8年9月通常総代会まで 3年間

役員数 (15名)			
理事	13	監事	3

役員改選の選出基準の詳細につきましては、次期総代が決定した後、令和5年7月上旬に各地区にて地区総代会を開催する予定です。

※役員候補者の受付は7月中旬以降となります。

森林組合法の一部改正を受けて役員の定年制、若手役員、女性役員の登用について現在役員会でも協議を重ねております。

つきましては、次期役員改選時に地区から選出される役員で、若手または女性候補者がおられましたらご配慮頂きますようお願い申し上げます。

森林組合法改正内容(一部抜粋) 令和3年4月1日施行

- 事業の執行体制の強化
- ①販売事業等に関し実践的な能力を有する理事の配置
- ②理事の年齢及び性別に著しい偏りが生じないことへの配慮
- ③事業運営に当たっての配慮



組合員の皆様へ

こんなときは、変更手続きが必要です！



- ✿ 組合員が亡くなったとき
- ✿ 組合員資格を譲渡するとき
- ✿ 住所を変更したとき
- ✿ 組合員を脱退するとき
- ✿ 共有林等の代表者を変更したとき

※姓が異なる相続の場合など、続柄が確認できる書類(戸籍謄本)の提出を求めています。

- 手続きを行っていない場合、組合からのお知らせが届かずご迷惑をおかけする事になりますので、忘れず変更手続きをお願いいたします。
- 現在、組合員名簿の整理を進めております。担当職員が各地区を訪問した際は、ご協力をお願いいたします。
- 各種手続きがありましたらお気軽にご連絡ください。

本所 総務部



森林ボランティア 開催決定

新型コロナウイルス感染症の影響で開催を見送られてきましたが、このたび3年ぶりに開催する運びとなりました。

日程は、令和5年2月弥生小田地区において桜の植樹を予定しています。詳細が決まりしだいホームページ等でお知らせします。



予定地



新人職員紹介



加工流通課
長岡璃莉亜

4月に入社しました長岡璃莉亜と申します。

流通部加工流通課に配属させていただくことになりました。半年経った今でも覚えることはまだまだたくさんあるので新人の心構えを忘れず取り組んでいきたいと思えます。



森林整備課
宮田 匠

入社して半年がたちました。

経営計画係に配属となり、まだまだ仕事を覚えられていませんが同期に負けないように元気と笑顔で頑張っています！



森林整備課
矢野 翔大

事業部森林整備課に配属され、造林担当者の補佐として日々現場を回っています。

まだわからない事ばかりですが、一日でも早く仕事を覚えこの一年間で成長できるよう努力したいと思えます。



森林整備課
首藤 太一

4月に入社しました首藤太一と申します。

まだまだ未熟ですが担当補佐として早く仕事を任せられるようになりたいです。

そして九州一広い佐伯市の森林を未来まで守れるよう頑張りたいです。





市況

佐伯共販所

樹種	長さ	区分	10/11市			総材積 2,398m ³ 平均単価 13,872円	
			径級	A・AB材	B材	C材	
スギ	4	5~7					
		8~10	429				
		11~13	14,350			10,990	
		14~16	16,890	15,000		12,040	
		18~22	17,900	15,920		10,080	
		24~28	18,390	15,920		10,190	
		30~34	17,810	13,000			
		36~38	15,410			10,310	
		40上	14,660				
	3	5~7					
		8~10					
		11~13					
		14	17,230				
		16~18	19,500	12,500			
		20~22	17,000				
		24~28	18,500				
		30~34	13,660				
		36~38	13,550				
40上							
市況			上げ				



市況

宇目共販所

樹種	長さ	区分	10/11市			総材積 2,548m ³ 平均単価 12,972円	
			径級	A・AB材	B材	C材	
スギ	4	5~8	150				
		9~11	400			300	
		12~13	13,920			11,240	
		14~16	17,000	15,360		12,400	
		18~22	17,700	16,040		12,110	
		24~28	18,200	16,000		12,110	
		30~34	16,730	15,500		10,850	
		36~38	13,300			11,000	
		40上	12,000				
	3	5~8	100				
		9~11	200				
		12~13	14,000	15,440		7,700	
		14		14,300			
		16~18	18,600	14,270			
		20~22	18,600			9,000	
		24~28	18,700				
		30~34	13,400			9,900	
		36上	12,500				
市況			上げ				



2022年 市日表

月	日(曜日)	日(曜日)
11月	8日(火)	24日(木)
12月	7日(水)	納市 16日(金)

2023年 市日表

月	日(曜日)	日(曜日)
1月	初市 10日(火)	23日(月)
2月	8日(水)	22日(水)
3月	8日(水)	22日(水)
4月	10日(月)	24日(月)
5月	8日(月)	22日(月)
6月	8日(木)	22日(木)
7月	10日(月)	24日(月)
8月	8日(火)	22日(火)
9月	8日(金)	22日(金)
10月	6日(金)	20日(金)
11月	8日(水)	21日(火)
12月	8日(金)	納市 18日(月)

佐伯広域森林組合
宇目共販所

大分県佐伯市宇目大字
南田原283番地2

TEL 0972-54-3633
FAX 0972-54-3328

★FAX締切時間:午前10時

佐伯広域森林組合
佐伯共販所

大分県佐伯市
西浜8-25番地

TEL 0972-22-4531
FAX 0972-22-0435

★毎開市:午後12時45分



拠点一覧

名称	所在地	電話番号	FAX番号
本所		0972-54-3326	0972-54-3328
宇目共販所	〒879-3302 佐伯市宇目大字南田原283番地2	0972-54-3633	0972-54-3328
宇目工場		0972-54-3930	0972-54-3022
佐伯支所	〒876-0813 佐伯市長島1-2-1(大分県佐伯総合庁舎内)	0972-22-1156	0972-22-9111
本匠支所	〒876-0213 佐伯市本匠大字堂ノ間1067番地1	0972-57-6003	0972-57-6081
直川支所	〒879-3101 佐伯市直川大字赤木2番地1	0972-58-2004	0972-58-2213
佐伯共販所	〒876-0822 佐伯市西浜8番25号	0972-22-4531	0972-22-0435

